

第62回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名 男子ラクロス

令和 5 年 5 月 30 日

1、大会名称	第62回全国七大学総合体育大会 男子ラクロス の部
2、主催	北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学体育会、名古屋大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3、主管	東京大学運動会ラクロス部男子
4、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学
5、大会期間	2023/06/17-06/18
6、開催会場	東京大学御殿下グラウンド、東京大学農学部グラウンド
7、参加資格	<p>1 競技種目に参加する競技団体に所属する学生は、エントリー書類に必要事項が記載されていないなければならない。</p> <p>2 正式種目の本戦に出場する選手は、本大会に参加する大学に所属し、当該大学に入学してから4年以内の学生でなければならない。但し、競技種目会議が認め、実行委員会が定める期限までに当該競技種目の種目委員から実行委員会へ報告があった場合、この限りではない。</p> <p>3 前項の規定にかかわらず、実行委員会は、競技種目会議が行った正式種目の本戦に出場する選手の認定について、これが不相当と判断した場合、運営委員会の議決を経て取り消すことができる。</p>
8、大会形式	<p>【一日目】 七大学を二つのブロックに分け、ブロック内で総当たり戦を行なう。 Aブロックの試合は御殿下グラウンドで六試合、Bブロックの試合は農学部グラウンドで三試合実施する。 Aブロック：北海道大学、東北大学、名古屋大学、大阪大学 Bブロック：東京大学、京都大学、九州大学</p> <p>【二日目】 二つのブロックの上位2校ずつで御殿下グラウンドにて準決勝、三位決定戦、決勝の四試合で構成されるトーナメント戦を行なう。 また、下位三校で農学部グラウンドにて順位決定総当たり戦三試合を実施する。</p>

9、試合形式	<p>【3位決定戦、決勝以外の試合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 15分*2Q ・ 1,2Qともに30秒止め ・ Q間2分 ・ TTO前後半1回ずつ ・ WBTOなし ・ EMOあり ・ スティックチェックなし ・ 審判：試合校以外の参加校から ・ その他リーグ戦のルールに準ずる <p>【3位決定戦、決勝】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 15分*4Q ・ 1-3Q: 30秒止め、4Q: 2分止め ・ Q間2-5-2 ・ TTO前後半2回ずつ ・ WBTOなし ・ EMOあり ・ スティックチェックあり ・ サドンビクトリー：4Q終了3分後から1Q4分で実施 Q間2分（final4:2Q、final:決着がつくまで） ・ 審判：上級派遣 ・ その他リーグ戦のルールに準ずる
10、競技規則	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1日目のブロック戦と2日目の下位校ブロック戦について、勝ち点は【勝ち3 / 引き分け1 / 負け0】で計算する。 ・ ブロック戦において勝ち点が並んだ場合は得失点差→総得点→直接対決の結果で順位を決める。 ・ 準決勝、決勝ともにサドンビクトリーを行う。4Q終了後3分後から1Q4分で決着が着くまで行う。点が入った時点で4分経たずとも終了とする。 ・ ベンチ上限人数なし。
11、競技進行予定	下記参照
12、総合順位決定法	<p>【1-4位】 二日目の準決勝、三位決定戦、決勝の四試合で構成される決勝トーナメントにて決定する。</p> <p>【5-7位】 二日目の下位ブロック戦において決定する。勝ち点は【勝ち3 / 引き分け1 / 負け0】で計算し、勝ち点が並んだ場合は得失点差→総得点→直接対決の結果で順位を決定する。</p>
13、表彰	優勝校、準優勝校、第三位校、MVP選手一名
14、MVP決定方法	閉会式において参加選手の投票によって優勝校から選出する。